



# 南が丘通信

## 教育目標

進んで学び深く考え、積極的に行動する人  
思いやりの心を持ち、互いに協力する人  
心身ともに健康で、創造力のある人

練馬区立南が丘中学校

校長 宮田 健史

〒177-0035 練馬区南田中 4-8-23

TEL 03-3904-5782

URL <http://www.minamigaoka-j.nerima-tyky.ed.jp>

令和3年度 第1号 令和3年4月14日発行

## 新年度を迎えるにあたって

校長 宮田 健史

始業式では、2・3年生の態度から、挨拶や話を聞く姿の素晴らしさに触れることができました。入学式では、1年生の様子から、行動する大切さ、何かを成し遂げようとする意志を感じることができました。このように素敵な姿勢で、令和3年度を始められたことを、とても嬉しく感じています。

さて、中学校においては、新しい指導要領が完全実施される年です。ウィズコロナとして、これまでにない環境下で、安全で安心な教育活動が求められます。タブレットを活用した教育活動のシンカ（進化・深化）も問われます。南が丘中は正しい答えを求めるのではなく、一つ一つの教育課題に、真摯に丁寧に応えてまいります。

「できない理由を見付けるのではなく、できる方法を探していこう」、年度初めに今年度の教育活動への取り組み姿勢として、教職員にお願いしたことです。年度末、生徒と教職員が、保護者と地域の方々と、一緒に挑戦したことや新しく考えた方法、そしてそれらの成果を笑顔で胸張って話せるように、確かな歩みを進めてまいります。

### 着任の挨拶



4月1日、ハラハラと桜の花びらが舞い、元気を与えてくれるかのように鮮やかな赤や黄色のチューリップが、背筋を伸ばせと語り掛けるように薄紫のシャクナゲが迎えてくれる中、ここ南が丘中学校に着任いたしました。四半世紀も前のことですが、新採から6年間、南田中1丁目のアパートに暮らしていました。何か不思議な縁を感じます。

教職員と一丸となり、保護者・地域の方々のお力をいただきながら、大きく変革が求められている学校教育を着実に進めてまいります。

どうぞよろしくお願いたします。

校長 宮田 健史

### ●いよいよ令和3年度のスタートです●



桜吹雪も最後の名残を残す中、今年もスタートの時期を迎えました。

新しい先生方と新しいクラスの仲間たちとの出会い。マスクの奥でも生徒の皆さんの明るい表情がうかがえます。

「Withコロナ」のもと、南が丘中学校は生徒の安全を第一に考えながら、様々な取り組みを進めてまいります。



## ● 4 / 7 (水) 第 4 3 回入学式 ●

今年も新たに96名の新入生を迎え、本校第43回入学式を無事に挙行いたしました。在校生や来賓の方々の参列はありませんでしたが、大勢の保護者の方々や教職員が見守る中、中学校初めての儀式へ精一杯取り組みました。

### 新入生を迎える言葉

チューリップの花が咲き、春の暖かさを感じる季節となりました。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。在校生一同、心より歓迎いたします。皆さんとともに「がお中生」として過ごせることをとても楽しみにしています。

皆さんは、中学校という場にどのような思いを抱いているのでしょうか。おそらく、新しい環境への不安や、部活動、新しい教科への期待などをもっている人が多いと思います。新しいものに対しての不安は、誰しもが抱くものです。

私自身も3年前、中学生になって「これから自分はどうなるのだろう」という不安に駆られていました。また、実際に中学生として勉強が難しくなったり、部活動で思うようにいかなかったり、苦しいと思うことも多くありました。そのようなことが皆さんにも起こるかもしれません。けれどもそんなとき、みなさんに手を差し伸べてくれる存在があります。それは、身の回りにいる人。そして、好きなものです。

私が1年生のとき、環境の変化がストレスとなり、やりたいことも手がつけられない時期がありました。それまでは、自分の悩みを周りに相談したことはありませんでした。しかし、これを友人や家族に打ち明けたとき、「その気持ち、わかるよ。」という共感や、「一緒に頑張ろう。」という励ましの言葉をもらい、乗り越えようという力がわいてきました。

また、私の好きな音楽を聴いていたとき、「ただ君に晴れぬ空などないことを。」という歌詞がふと耳に入りました。私はこの言葉を聴いて、自分の人生も晴れた空の下でずっと輝いているんだ、と勇気を取り戻すことができました。

中学生という時間は3年間と、とても短いです。しかし、その3年間で自分の中に「正解」や「正義」が生まれたり、今後の進路、将来の夢について考えたりして、今よりもはるかに成長することでしょう。その過程で、大きな壁が立ちちはだかることも少なからずあると思います。そんなとき、自分の力を信じることももちろん大切ですが、ときには人を頼り、好きなもの、美しいものに触れることを忘れないでください。それらは、あなたの成長を助ける架け橋になってくれるでしょう。

今コロナ禍で、世の中には淀んだ空気が漂っています。しかし、本校には、それを吹き飛ばすような楽しい行事や活動がたくさんあります。例えば昨年の運動会では、距離をとって大縄を跳ぶガオリューションや、グッズを作って大声を出さない応援など、工夫を凝らし、新しい形の行事を創りあげてきました。皆さんには、この南が丘中学校で自分にしか創れない思い出をたくさん創ってほしいです。

皆さんにとって、今日がその思い出の1ページとなることを願って、歓迎の挨拶いたします。



在校生代表

### 新入生誓いの言葉

暖かな春の訪れとともに私たち新入生九十六名は無事入学式を迎えることができました。本日はこのような立派な式を行っていただき、ありがとうございます。

世界で流行する新型コロナウイルス感染症は、昨年1月末から国内でも広がりしました。私たちは期待を胸に小学校6年生に進級しましたが、コロナ禍により楽しみにしていた学校行事が次々と中止になりました。私たちの生活もコロナ前とコロナ後では大きく変化しました。3つの密を避けるため、日常生活での行動が制限されてきました。小学校では3つの密は避けるため様々な行事が中止になりました。一方で小学校の先生方は密にならない工夫を凝らして多くの行事を実施してくださいました。例えば、移動教室はできませんでしたが、先生方は私たちに行ったアンケートに基づいて、密にならない形でキャンプファイヤーとナイトウォークという企画を実施してくださいました。行動に制限があるため中止してしまふことは簡単です。しかし制限下にあっても、どうすればいいのか、何ができるのかを考え、工夫することの大切さを教えられました。このことはコロナ禍だけでなくこれからの人生でも、中学校生活でも生かしていきたいです。

また、感染予防で常にマスクを着用しているため、先生方や友人とのコミュニケーションに困難を感じるがありました。これまでなら、私は話し相手の表情全体をよく見て、その感情を知ることができました。しかし、マスクをしては話し相手の表情がよく分かりません。そのため、私が話しかけた話題について、相手がどのように感じているのか、つかむことが難しくなりました。中学校生活が始まり、先生や同級生など親しい人とのつながりが生まれていきます。マスクをしていてもおたがい気持ちの良いコミュニケーションを図るため、まず相手の眼を見て、話をよく聞く努力をしていきたいです。

私は今まで両親や先生方、友人たちの話や考え方を聞き、物事をどう見るか影響を受けてきました。小学校最後の国語の授業の題材は、主人公が知り合いの老人や父親からの影響を受けながら、自分の生き方を見出す「海の命」という話でした。相手の話を聞き、吸収していくことはもちろん大切です。しかし、ただ吸収するのではなく、自分の考えに生かしていく作業が欠かせないことを学びました。

「できるか、できないか」ではなく「やるか、やらないか」という言葉があります。初めから「できるか、できないか」を基準に考えれば新しいことに挑戦するチャンスを逃すことにつながります。本当はできたかもしれないと後悔するより、たとえ失敗したとしても、まずチャレンジする意識を大切にしたいです。自分に対する自信や経験につながると考えるとからです。

私は中学校3年間で、多くの人と交流し、つながる中で自分自身の物事の見方、考え方を学び、貫き通せる強さをもてるように頑張りたいです。中学校では、勉強や生徒会活動、部活動などたくさんのチャンスがあります。これまで自信がもてず、チャレンジできなかったことにも積極的に取り組み、さらに成長することを誓います。



新入生代表

## ●教職員の異動について●

春は別れと出会いの季節です。転出・転入した教職員を紹介します。

【転出】

【転入】

桃李成蹊 南が丘中へ

第十二代 校長 北見 朱美

桜梅桃李に心躍らせて、玄関アプローチを歩いたあの日の感動を忘れません。  
着任式での生徒との初めての出会いに心が震えました。こんなにも校歌を高らかに歌い上げ、  
心で話を受け止める生徒を初めて見た気がしました。

南が丘中学校における3年間はとても多忙な毎日でしたが、いつも生徒の明るい挨拶に癒されて  
いました。研究発表や40周年記念式典事業、空手演武、  
「ふるさと」全校合唱、更に標準服改定、そして新型コロナウイルス感染症防止と、たくさんのことを経験して新しい旅立ち  
の時を迎えました。皆さんと充実した時間を共有できたことに  
感謝しています。

これからも同じ空の下で、南が丘中生の活躍を応援  
しています。保護者の皆様、たくさんのご支援をいただき  
ありがとうございました。



### 離任された先生方からのメッセージ

新しい世界でのご活躍をお祈りいたします

(保健体育科・前3年A組担任)

南が丘中の皆さん、お元気ですか？南が丘中での6年間は、初めて経験することへのチャレンジの連続でした。だからこそ、様々なことを経験し、学ぶことができたのだと思います。皆さんも、これから先、どんなに高い壁が目の前に立ち、はだかっても、努力することを継続し、新しいことにチャレンジし続けてください。これから遠く離れてしまいますが、皆さんがこれから大きく活躍されることを祈っています。大丈夫、君たちならできる！いつまでも応援しています。

(前3年E組担任)

2・3年生のみなさん、進級おめでとうございます。みなさんと過ごした時間はそんなに長くはなかったけれど、令和2年度は行事もあまりできなかったけれど、毎日みなさんの顔を見て、いっしょに授業をして、おしゃべりをして、ときにはみなさんのことを叱って。逆に注意されたこともありましたがね。そういう、一つ一つの積み重ねの中に、みなさんの成長が感じられて本当に幸せでした。1年生の良い見本になって、助け合いながら、お互いに、さらに成長してください。応援しています！

(理科・前2年副担任)

南が丘中には3年間お世話になりました。初めて南が丘中に来た時、雨のために1階廊下で部活動をやっていた生徒たちが、そろって礼儀正しく「こんにちは！」と挨拶して道をあけてくれました。なんてしっかりした生徒達だろう、と感心したのが最初でした。穏やかで優しく、素直にやるべきことに取り組むことができる仲間たちです。みなさんと一緒に過ごせた3年間はとても楽しいものでした。これからの南が丘中のみなさんの活躍に思いを馳せながら、私も新しい学校で頑張ろうと思います。ありがとうございました。

## ●練馬区立学校(園)感染予防のガイドライン(第三改訂版)について●

新年度を迎えるにあたって、練馬区教育委員会から「練馬区立学校(園)感染予防のガイドライン(第三改訂版)」が示されました。下に「その抜粋」を掲載いたします。この新しいガイドラインにおける「本校での取り組み」については、4月14日(水)の「保護者会」で皆さまにご説明申し上げる予定です。

### 学習活動についての主な変更点

マスクの着用、手指消毒、こまめな換気、身体的距離(少なくとも1m程度)の確保等の基本的な感染予防対策を徹底した上で、各種活動に応じた対策を講じて実施するものとする。

#### (1) 集会等

施設規模等に応じた人数制限を行った上で実施する。また、校内放送やICT機器を積極的に活用する。

#### (2) 教科等の指導

- ① 授業におけるグループや少人数での話し合い・教え合いなどの活動はマスクの着用、1メートル程度の身体的距離の確保、短時間での実施など、感染予防対策を講じた上で実施する。
- ② 体育の授業時はマスクを着用させる必要はないが、身体的距離を保つなどの感染予防対策について必ず指導する。なお、参集させて指導を行う場合や話し合い場面では、マスクを着用させる。
- ③ 水泳・水遊びは、今後実施の可否を判断する。
- ④ 屋内における歌唱は、マスク(鼻と口の両方を隙間なく覆う形状のもの)を着用して行う。また、1～2メートル程度の身体的距離の確保や、前後の列において生徒が重なって位置しない隊形とするなどの対策を講じた上で実施する。合唱コンクールや儀式的行事における合唱は、上記の対策を前提として、学校規模や施設規模に応じた参加者の制限を行った上で実施する。ただし、令和3年度入学(園)式における歌唱は中止する。屋外における歌唱は、十分な身体的距離を取った上でマスクを外して行うことも考えられる。
- ⑤ 屋内におけるリコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器(金管・木管楽器を含む)演奏は、1～2メートル程度の身体的距離の確保や前後の列において生徒が重なって位置しない隊形とするなどの対策を講じた上で実施する。管楽器のベル部分からの飛沫防止に十分配慮する。歌唱や管楽器の演奏は可能な限り短時間の活動とし、歌唱や演奏を行わない時間はマスクを着用する。
- ⑥ 調理実習は、持ち場や役割分担を明確にするなどして、密な状況や密な状況と避ける工夫を、可能な限り講じた上で実施する。調理後の喫食では、生徒が対面しない座席配置としたり、対面や並列する生徒の間にパーテーションを置いたりするなどの対策を講ずる。(但し5/11までは実施しません)
- ⑦ 理科等における実験・観察は、活動するグループの人数を可能な限り少なくし、顔や頭を寄せ合う状況と避けることの指導を行った上で実施する。

#### (3) 部活動

- ① 部活動は、上記の体育・音楽等の実技活動の指針に則り活動する。
- ② 全パートを合わせて行う合唱および管楽器の合奏を実施する場合は、屋外または体育館等、十分な広さが確保された空間において、確実に換気を行った上で、飛沫による感染リスクの回避(無観客、十分な距離の確保、アクリル板等の設置)に極力配慮して行う。
- ③ 大会、試合、コンクールおよびイベント等の対外的な活動については、主催者側の感染対策、感染状況、生徒・保護者の理解、移動方法などを管理職が確認の上、活動の可否を判断する。

#### (4) 学校行事

- ① 新しい生活様式を踏まえ、参加人数や内容の縮小および活動時間や準備時間の縮減等の工夫を講じた上で実施する。
- ② 区立宿泊施設を利用して行う宿泊を伴う校外学習および公費によって行う校外学習は、今後、保健給食課が示す「練馬区立学校保健給食課が示す「練馬区立学校(園)改訂版感染予防のガイドライン等」に基づく宿泊を伴う校外学習の手引き」に基づき実施する。
- ③ 修学旅行および私費によって行う校外学習は、各交通機関や事業者等が示す制限や感染予防対策を踏まえると同時に、保護者への説明を丁寧に行い、十分な理解を得た上で実施する。
- ④ 中学校における職場体験学習は、各事業所の同意を得ると同時に、保護者・地域等への説明を丁寧に行い、十分な理解を得た上で実施する。
- ⑤ 学校公開、道徳授業地区公開講座などの地域と連携して行う行事は時間の制限、人数の制限、分散実施等の工夫により、密接・密集する状況と避けて実施する。
- ⑥ 保護者会は、ウェブ会議システム等による実施を積極的に検討する。保護者に参集を求める場合は、広さにゆとりのある会場での実施や分散実施、事前の文書配布による時間短縮などの工夫を行う。

なお、練馬区教育委員会より、今年度の1年生「臨海学校」については「中止」、2年生「スキー教室」については「2泊3日へ減泊をして実施」との方針が既に出されています。いずれも新型コロナウイルス感染症防止によるものです。詳細については、当該学年へ出される「臨海学校中止のお知らせ」「スキー移動教室減泊のお知らせ」をお読みください。